

JHS Pedals / The AT

ジェイエイチエスペダルズ / ジェーティー

■特徴

- ・ アンディ・ティモンズのシグネチャーモデル
- ・ Angry Charlieを発展させたペダル
- ・ JCM800などのブリティッシュアンプサウンドを再現



■ブランド紹介

JHS Pedals, hand built in Kansas City USA

JHS Pedals はビルダーの Josh Scott が全ての手作業で作上げるエフェクターブランドです。

Josh のアパートで、Boss BD-2 の修理をしたことが始まりで、2007 年の初めにブランドとして設立されました。現在は世界中で見かけることの出来るエフェクターブランドとして成長を遂げました。

Josh は長年にわたりツアーやセッションを通じて、ギタリストが何を必要とし、何を求めているのかを学び、経験を積んできました。近年は大量生産のエフェクトがあふれていますが、JHS は本物のハンドメイドペダルを作り続けています。

もし、ハイクオリティで独創的、革新的なペダルが必要なら、それはもう探す必要はありません。

■商品説明

2013年、アンディ・ティモンズはJHS Pedals Angry Charlieをテキサスのギターショップにて購入し、まもなくして足元でメインのダーティチャンネルとして使用していました。

2015年のWinter NAMMで、アンディとJHS Pedalsはそのサウンドについて語り合い、アンディ・ティモンズの求める好みやニーズに合わせて調整することになりました。

そうして生まれたのが、JHS Pedals The AT。"@”です。

The ATには4つのノブと3ポジショントグルスイッチがあります。

Volumeコントロールは全体のアウトプットレベルをコントロールします。

EQコントロールはローパスフィルタで、ペダルをダークなトーンからフルレンジのブライトなトーンまでナチュラルに変換することができます。

Driveコントロールは全体のゲイン、歪みの強さを調整します。

Airコントロールは、EQとは別のローパスフィルタです。このコントロールでは“High Treble”辺りの周波数だけをフォーカスします。

これらのコントロールにより、The ATは様々なアンプに合わせて音色を調整することができます。特にEQコントロールにより、好みに合わせた音色を詳細にコントロール可能です。

さらに3ポジショントグルスイッチが付いています。このHeadroomスイッチをダウンポジションにすると“50Wモード”となります。ミドルポジションでは“100Wモード”、アップポジションでは“25Wモード”です。

これは実際のチューブアンプに於ける出力の違いをシミュレートするもので、設定可能な最大音量が変化します。Volumeノブを最大に設定した状態では、100Wモードは最もラウド、50Wは中間、25Wは最も音量が低くなります。

100Wモードが最もラウドでクリーンな、フルパワーサウンドです。このモードでDriveノブを50%までに設定し、シングルコイルピックアップで音を出すと美しいオーバードライブトーンが出力されます。パンチがあり、ローエンドが豊かなトーンはオリジナルAngry Charlieでは作ることの出来なかったトーンです。

50Wモードは全周波数帯でレスポンスの高いクランチ/ディストーションサウンドです。このモードは“800”などのクラシックブリティッシュゲインステージの音色に最適です。

25Wモードは、最も激しいディストーションサウンドとなります。リッチな倍音、ミッドをエンハンスし、カッティングにも最適。ゲインの高いサウンドが必要なら、25Wモードです。

The ATは、幅広いゲイン設定のできるペダルです。1台のペダルで4×12キャビネットのブリティッシュチューブアンプトーンが必要なら、アンディ・ティモンズのシグネチャーペダル、The ATです。

JHS Pedals The ATはセンターマイナスDC9V~18Vのアダプターで駆動します。電池はお使いになれません。

※文章・画像を許可なく複製、転載することはご遠慮ください。

正規輸入代理店 株式会社 LEP INTERNATIONAL

お問い合わせ world.9v@gmail.com

定価: オープンプライス

JANコード: 4562459873285

※価格、その他商品に関するご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。